

## 製品案内

### 不燃構造用合板

#### 構造用合板 不燃認定番号・製品一覧

- ・構造用合板 12mm 認定番号NM-1596(不燃)
- ・構造用合板 28mm 認定番号NM-1597(不燃)

#### 不燃構造用合板 施工事例

- ・従来の構造用合板と同様に下地材として
- ・店舗や事務所の内装材として
- ・棚や什器または家具の材料として
- ・作業場や工場内の壁・床・天井・パテーション等に
- ・畜舎(牛舎 豚舎等)に

### 不燃木材加工委託

#### 木材の不燃加工請負

杉・ヒノキ・松・スプルース等、殆んどの樹種 寸法の一般建築材への不燃加工が可能です。不燃認定が必要な場合は、

- 杉 厚さ 15～45mm 認定番号NM-1594(不燃)
- ヒノキ 厚さ 15～45mm 認定番号NM-1595(不燃)

に限ります。詳しくは、お問い合わせ願います。

### 不燃構造用合板及び不燃木材の取扱について

#### (1)保管について

屋外や湿気の多い所、雨や水が直接あたる場所での保管ご使用はお避け下さい。出来るだけ、平積み状態で換気のよい屋内での保管をお願い致します。

#### (2)不燃薬剤について

製品の性質上、表面に白い粉(不燃薬剤)が浮いておりませんが、有害性はございません。ただし、薬剤が直接目に入ったり、体質によりましては長時間皮膚に付着した状態では、炎症を起こす場合がございます。この場合、速やかに流水で十分な洗浄をした上、医師の処置を受けて下さい。

(製品安全データシート参照)

#### (3)塗装・接着について

塗装・接着をする場合、サンドペーパー等で表面を均し固く絞ったダスター等で接着面・塗装面を清掃の上、作業に当たって下さい。塗装仕上げの場合、下地処理(シーラー等)を必ず行って下さい。接着材は、木質系が接着可能なものなら基本的に問題ありませんが、端切れ等でのテスト行ってからの施工をお奨め致します。

#### (4)壁紙の施工について

(3)番と同様、サンドペーパー → ダスターで拭き上げ → 下地処理(シーラー等) → パテ埋め処理 → 壁紙施工 の順でお願い致します。

#### (5)取り付けについて

取り付けは、φ2.75mm以上 × L50mm以上の釘・ビス等を用い、455mm以下の間隔で下地に止め付けて下さい。

#### (6)目地部分について

目地は、突付け又は本実もしくは目透かしとし、入隅及び出隅には必要に応じて見切り材を併用して下さい。

\* (3)又は(4)の施工の場合、運送時や保管時に製品が湿気を帯びている事が稀にございます。施工前に十分な乾燥をお願い致します。

\* 何れの場合にも、管轄役所・消防署の指導を仰いで下さい。